

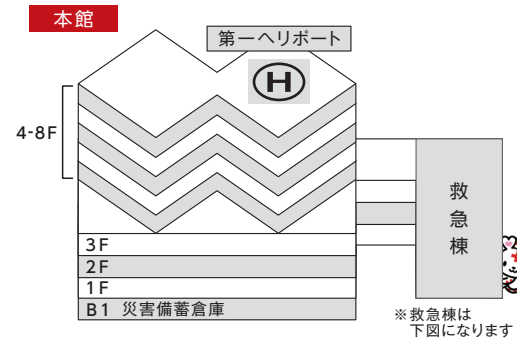
## 病院概要

病床数 一般 490床

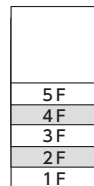
内科	脳神経内科	呼吸器外科	小児外科	眼科	麻酔科
腎臓内科	呼吸器内科	乳腺外科	形成外科	耳鼻いんこう科	歯科
糖尿病内科	消化器内科	整形外科	皮膚科	リハビリテーション科	歯科口腔外科
リウマチ科	循環器内科	脳神経外科	泌尿器科	放射線科	救急科
血液・腫瘍内科	小児科	心臓血管外科	産婦人科	放射線治療科	病理診断科
精神腫瘍科	外科				

医療機関の指定	救命救急センター 小児救命救急センター 小児救急医療拠点病院	熊本県ドクターヘリ基地病院 基幹災害拠点病院 熊本DMAT指定病院	臨床研修指定病院 地域医療支援病院	地域周産期母子医療センター 地域がん診療連携拠点病院
---------	--------------------------------------	---	----------------------	-------------------------------

## フロアマップ



## 救急棟



4-8F	病棟 脳卒中集中治療病棟(SCU)／5F	多目的ホールさくら／4F	
3F	救命救急病棟(GICU3) 腎センター 手術センター	集中治療病棟(ICU) 検体検査センター	
2F	一般外来 総合医局 管理部門	総合リハビリテーション 病歴センター 医療連携室	物流センター
1F	総合案内 一般外来 薬局	患者サポートセンター 生理検査センター 画像診断治療センター	外来化学療法センター ショッピングモール (コンビニ・カフェ)
5F	研修・研究センター	研修室	
4F	研修・研究センター	多目的ホール	
3F	こども医療センター	こども病棟(3階) 小児集中治療病棟(PICU)	
2F	こども医療センター	こども病棟(2階)	
1F	総合救命救急センター	救急1階病棟(GICU1)	

**熊本赤十字病院**  
JAPANESE RED CROSS KUMAMOTO HOSPITAL

〒861-8520 熊本県熊本市東区長嶺南二丁目1番1号  
TEL: 096-384-2111 FAX: 096-384-3939



病院Webサイト Instagram Facebook Youtube



Webでみんなと  
繋がりたいガー!

**熊本赤十字病院**  
JAPANESE RED CROSS KUMAMOTO HOSPITAL

**病院のご案内**  
Hospital Information



From KUMAMOTO  
to the WORLD  
Anyone Anything Anytime

# 人道・博愛・奉仕の実践

私たちは、患者・地域・職員に寄り添い、  
安心と信頼の医療を届けます。

日本赤十字社の前身である「博愛社」が誕生したのは、田原坂の戦いで知られる西南の役の戦火の中。このことから、熊本は「日本赤十字社発祥の地」と言われています。博愛社は1887(明治20)年に日本赤十字社と名前を変え、当院は1944(昭和19)年に日本赤十字社熊本支部診療所として開設しました。以来、「人道」という赤十字の使命のもと、「人道・博愛・奉仕の実践」という基本理念を掲げ、救急医療、国内外の災害救護活動に取り組み、高度急性期医療を担う総合病院として、様々な活動を行っています。私たちは今も、これからも、赤十字精神のもと、医療や救援を通じて人と社会に寄り添い続けます。

赤十字精神に基づく  
医療を支える  
6つの基本方針



## 熊本赤十字病院 誕生HISTORY

### 博愛社の設立

1877(明治10)年の「西南の役」で、ヨーロッパにおける赤十字組織の活動にない、戦いの犠牲者のための救護団体が設立されました。元老院議員の佐野常民が、時の征討総督有栖川宮熾仁親王に直接請願し設立したのが、後に日本赤十字社となる「博愛社」です。

日赤の父  
佐野 常民



西南の役の錦絵

佐野常民の尽力により設立された博愛社が、戦場に赤十字の旗を掲げ、敵味方の区別なく多くの兵士の命を救おうとした様子が描かれています。



博愛社救護所の図(日本赤十字社所蔵)

(玉東町正念寺所蔵)

1877 1944 1950 1975 1999 2012 2016

- 1877 博愛社設立
- 1944 水道町に日本赤十字社熊本支部診療所開設
- 1950 戦災にて焼失  
焼失跡に新築し熊本赤十字病院と改称
- 1975 熊本市長嶺町へ移転
- 1999 救命救急センター併設  
災害拠点病院指定  
新病院オープン
- 2012 国際医療救援部設置  
熊本県小児救急医療拠点病院指定  
熊本県ドクターヘリ基地病院認定
- 2016 熊本地震で救援活動展開  
小児救命救急センター指定  
総合救命救急センター！  
こども医療センター開設



日本赤十字社熊本支部 診療所開設(37床)



水道町時代(53床~)



長嶺町移転(300床~)※旧健軍空港跡地



現在(490床)

# 1

## 救急医療

24時間365日対応  
目指すのは“断らない救急”



私たちの原点である救急医療。総合救命救急センターには、救急科の医師が常駐し、診療科を問わず、平時から災害時まであらゆる救急疾患への対応を行っています。

重症外傷センターやこども医療センターと連携し、重症患者さんの救命率向上を図ります。



### ドクターヘリ基地病院

ドクターヘリと防災ヘリの2機体制で相互補完しながら、4つの基幹病院へ患者さんを搬送する熊本独自の「ヘリ救急搬送体制」を構築しています。

### ドクターカー

3台のドクターカーや熊本市救急ワークステーションの救急車を駆使し、救急診療に長けた医師・看護師を迅速に院外の救急現場へ送り届けます。



# 2

## 高度医療



### 最新の医療技術・機器 高品質な医療を提供

手術支援ロボット「ダヴィンチ」や、経カテーテル大動脈弁置換術「TAVI」による手術で、患者さんの身体の負担を軽減させることに加え、QOL(生活の質)を向上。幅広い検査・治療の選択肢を提案します。



ハイブリッド手術室

# 3

## 人材育成



### 多様な教育・研修制度で 人間性豊かな医療人を育成

医師、看護師、コ・メディカル、事務、それぞれのスキル向上を目指し、充実した各種研修制度を用意。医療や救援を通じて人と社会に寄り添える医療人を育成します。



### 全職種横断研修

全職種を対象に階層ごとに研修を実施し、ノンテクニカルスキルの向上に努めています。

職種を越えた横の連携を深め、チーム医療を推進します。

### 職種別の専門研修

職種別の研修プログラムに基づき、修練を積んでいます。

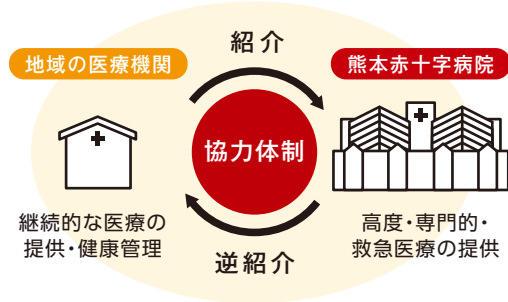
各種の教育施設として多くの認定を受けており、専門性の高い資格取得が可能です。

# 4

## 地域連携



### つなぐ つながる つなげる



#### 地域医療支援病院として

地域の医療機関と連携を図り、地域全体で患者さんを支えます。

- 医療機器 共同利用
- 医療従事者 向け研修会
- 共同 診療

地域全体で協力し、誰もが安心して暮らせる社会づくりに貢献します。



#### 患者サポートセンター（医療連携室）

患者さんの外来診療、そして入院から退院（転院）まで、多職種でサポートします。

- 入退院 支援
- がん相談 支援
- 薬剤連携 栄養指導
- 医療・福祉相談

# 5

## 医療救援



### どこでも、どんなときも「救いたい」想いを形に

さまざまな救援活動を経験してきた当院は、人や社会が「まさか」のときに真っ先に対応できるよう備えています。この地球上で起こりうる、いかなる災害にも積極的に駆けつけるため、研修会や研究により知識・技術を磨き続けています。

- 01 つくる 機材の研究・開発
- 02 そだてる 救援要員の養成
- 03 やくだてる 救援要員の派遣

ニシム電子工業株式会社と移動してつかえる水洗トイレの共同開発  
災害発生後の過酷な生活環境での課題解決に貢献

トワイレ.com サイト  
<https://towaillet.com>



# 6

## 魅力創出



### 働きがいのある職場で“選ばれる病院”へ

日々進化をとげる医療業界の先端に立ち、慈愛を持って全ての患者さんに接する存在になれるよう、病院を支えるスタッフ一人ひとりを尊重し、働きやすい職場環境を大切にしています。これからも、社会、地域、職員に選ばれる病院を目指します。

